

ポーラスコンクリート大型ブロック

しずか



650型



1000型

特長

1. ポーラスコンクリート大型積ブロックで、施工性・経済性に優れています。
2. 胴込部は500型・750型で2箇所、650型・1000型で3箇所を設けており、胴込材としてコンクリート・栗石・砕石を使用することができるため、安定計算上最も経済的な断面構造とすることができます。
3. 控長が1m以上必要な場合は、ブロックと裏込コンクリートを一体化できる構造としているため、より強固な壁体を構築することができます。
4. ポーラスコンクリートの連続空隙には、排水機能、吸音効果、明度低下の効果が期待できます。

河川護岸



道路擁壁

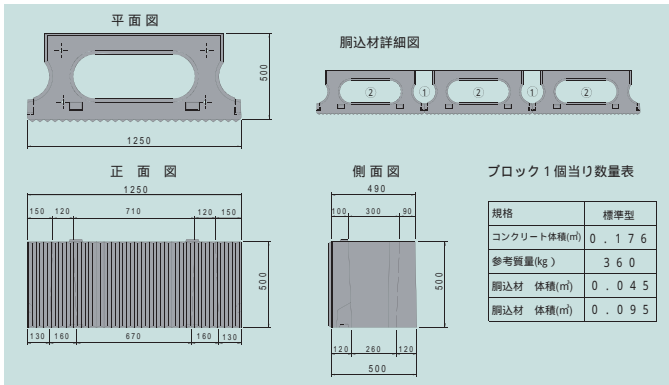


造成工事

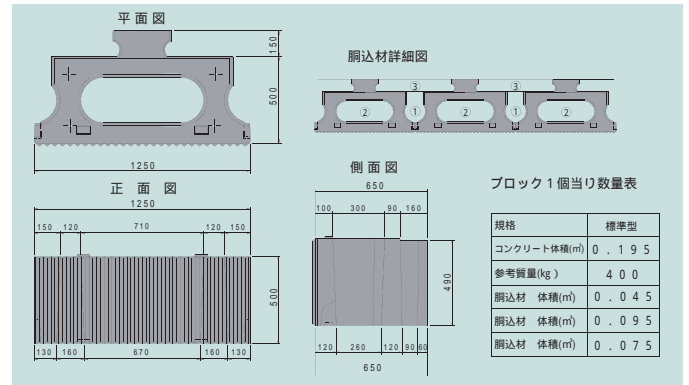


単体図

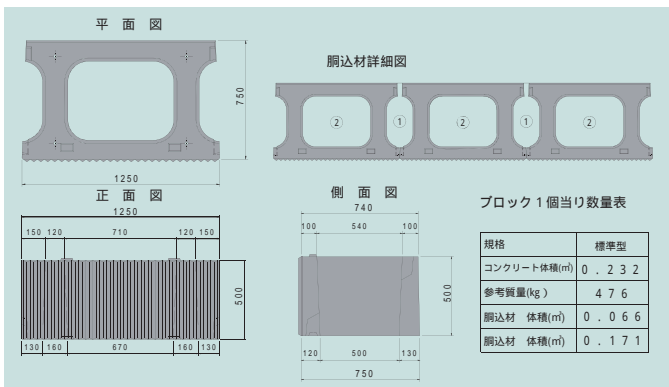
500型



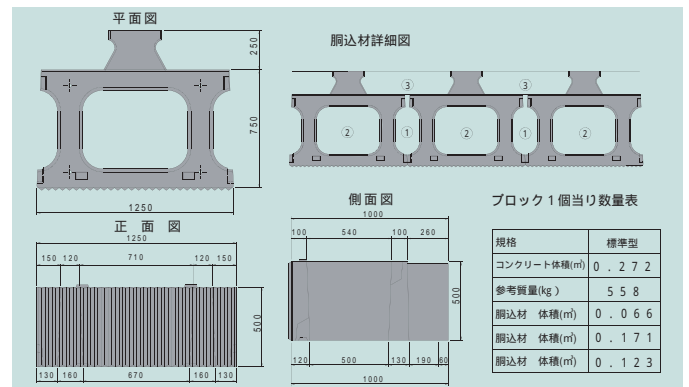
650型



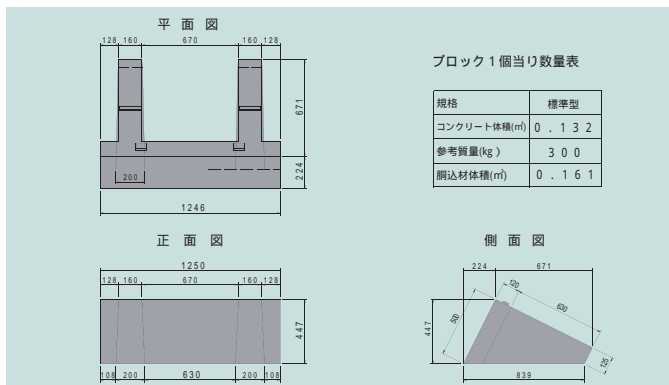
750型



1000型



根石ブロック



製品規格

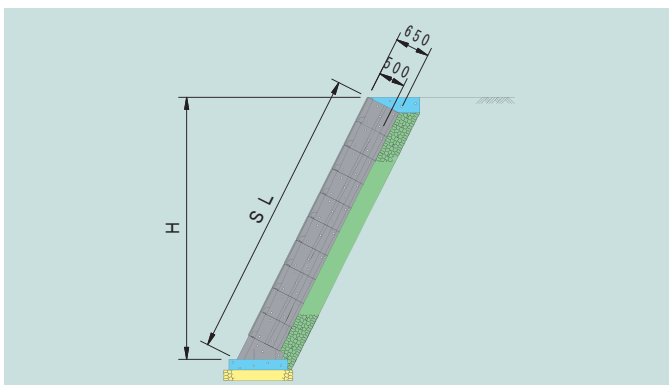
名称	参考質量 (kg/個)	胴込量 (m ³ /個)	胴込量 (m ³ /個)	胴込量 (m ³ /個)
500型	360	0.045	0.095	-
650型	400	0.045	0.095	0.075
700型	476	0.066	0.171	-
1000型	558	0.066	0.171	0.123
根石ブロック	300		0.161	

胴込材

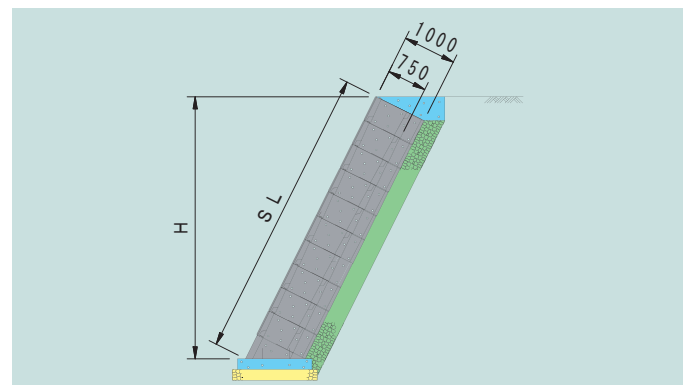
名称	胴込材	胴込材	胴込材
コンクリート			
クラシャラン	x		

標準断面図

500型・650型



750型・1000型



名称	規格	単位	数量	摘要
しずか	1250 × 500	個	16.00	
土木一般世話役		人	0.20	
ブロック工		人	0.80	
特殊作業員		人	0.40	
普通作業員		人	0.40	
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 油圧圧縮ジブ型 2.5 t 吊	日	0.40	
胴込・裏込コンクリート工		m ³		必要量を計上
胴込砕石工		m ³		必要量を計上
裏込砕石工		m ³		必要量を計上
諸雑費		%	4.00	

施工手順

